

福岡県
人権啓発情報センター

第46回 特別展

安田菜津紀 写真展

「君とまた、あの場所へ

～シリア難民の子どもたち～

期 間 2018年 平成30年 **12月1日(土) ~ 12月26日(水)**

9:00~18:00 (日祝日は17:00まで) 休館日は12月3日(月)、10日(月)、17日(月)

会 場 **クローバープラザ7階** (春日市原町3丁目1-7)

福岡県人権啓発情報センター(ヒューマン・アルカディア)

入場料 大人 **200円** / 高校・大学生 **100円** (団体割引あり) 中学生以下・65歳以上等は無料

関連イベント

— 講演&写真解説 —

安田菜津紀さんによるギャラリートーク

講師 **安田 菜津紀さん** (フォトジャーナリスト)

日時 2018年 平成30年 **12月9日(日) 11:00~12:00**

場所 **クローバープラザ7階 視聴覚研修室**

入場料
無料

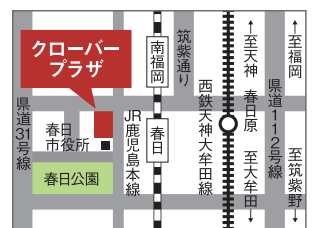
申込
不要

※ギャラリートーク参加者は、
展示室見学無料



安田 菜津紀さん

MAP



福岡県春日市原町
3丁目1-7

- JR鹿児島本線
» 「春日」駅から90m
- 西鉄天神大牟田線
» 「春日原」駅から720m

※公共交通機関をご利用ください。

主催：福岡県・(公財)福岡県人権啓発情報センター 後援：福岡県教育委員会・福岡県人権啓発活動ネットワーク協議会

問い合わせ

(公財)福岡県人権啓発情報センター

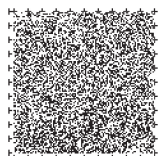
☎ **092-584-1271**

<https://www.fukuokaken-jinken.or.jp>

ひとりで悩まず相談ください **みんなの人権110番**

※最寄りの法務局、
地方法務局につながります。

☎ **0570-003-110**



安田菜津紀 写真展

「君とまた、あの場所へ
～シリア難民の子どもたち～」

世界人権宣言が、1948年12月に国際連合第3回総会で採択されて70年を迎えます。

世界人権宣言は、戦争をはじめとした苦い経験とそれに対する反省から生まれた人類共通の財産です。第二次世界大戦後の世界は、「人権」を何よりも重要な国際的なテーマとして位置づけたのです。

しかし、世界には紛争や暴力、迫害、そして災害によって、命の危険にさらされ、暮らしのすべてを根こそぎ奪われ、理不尽な苦しみを強いられている多くの人びとがいます。

この度、第46回特別展として、安田菜津紀さんによる写真展を開催します。600万人を超える人びとが国を出たとも言われるシリア難民。フォトジャーナリストである安田さんは、ややもすれば「難民」という言葉で一括りにされがちな人びとのそれぞれの思いを伝えるために、シリア国内や近隣諸国の難民キャンプで取材を続けてこられました。

写真は一瞬で人の心を捉え、共感や想像力を働かせる力を持っています。本展を通じて、一人でも多くの方に、紛争地で生きる人びと、とりわけ子どもたちの姿から、世界が抱える課題への理解と関心、そして、普遍的な権利である「人権」について、あらためて考える機会にさせていただきたいと願っています。

関連イベント 講演&写真解説

安田菜津紀さんによる
ギャラリートーク入場料
無料申込
不要

講師 安田 菜津紀さん (フォトジャーナリスト)

▶ Profile

1987年神奈川県生まれ。studio AFTERMODE所属フォトジャーナリスト。16歳のとき、「国境なき子どもたち」友情のレポーターとしてカンボジアで貧困にさらされる子どもたちを取材。現在、カンボジアを中心に、東南アジア、中東、アフリカ、日本国内で貧困や災害の取材を進める。東日本大震災以降は陸前高田市を中心に、被災地を記録し続けている。「HIVと共に生まれるーウガンダのエイズ孤児たちー」で第8回名取洋之助写真賞受賞。写真絵本に『それでも、海へ 陸前高田に生きる』（ポプラ社）、著書に『君とまた、あの場所へ シリア難民の明日』（新潮社）。『写真で伝える仕事ー世界の子どもたちと向き合ってー』（日本写真企画）。上智大学卒。現在、TBSテレビ『サンデーモーニング』にコメンテーターとして出演中。

日時 2018年
平成30年 12月9日 日 11:00~12:00

場所 クローバープラザ7階 視聴覚研修室

※ギャラリートーク参加者は、展示室見学無料

